

2023年2月1日

東洋製罐グループホールディングス株式会社

次世代倉庫「熊谷物流センター」 2023年4月営業開始
—環境配慮とサービス向上、ホワイト物流の3つを実現—



熊谷物流センター完成予想図

当社の連結子会社である東洋メビウス株式会社（以下、「東洋メビウス」と言います。）は、新物流倉庫である熊谷物流センター（埼玉県熊谷市）を、2023年4月より営業開始することとなりましたので、お知らせいたします。

熊谷物流センターは、延床面積約22,000㎡、およそ15,000パレット（1440×1100mmサイズ）が保管可能な大型倉庫になります。東洋メビウスは、熊谷物流センターを、「環境配慮」、「お得意先へのサービス向上」、物流基盤の構築にともなう「ホワイト物流の推進」の3つを実現するための次世代倉庫のモデルケースとし、持続可能な物流の実現に取り組んで参ります。

■環境配慮

太陽光発電システムの設置、高密度保管システムの採用、トラック予約受付システムの導入により、省人・省力・省エネ化に積極的に取り組みます。また、茶殻をアップサイクルした「茶殻配合防音パネル」採用など、環境に配慮した地球にやさしい次世代倉庫を目指します。

（CASBEE 建築評価 A ランク取得済み、ZEB 認証取得審査依頼中）

■お得意先へのサービス向上

熊谷物流センターが位置する埼玉県北部近隣には酒類・清涼飲料充填工場が多く、従来から飲料容器を中心に365日24時間フルタイムでデリバリー対応を行っています。本センターは生産拠点と得意先群を繋ぐハブ倉庫として、より柔軟性の高い対応にて製品をお届けするとともに、これまで容器物流で培ったノウハウを活かし、衛生管理の行き届いた保管環境を提供することで、製品の安全と品質を守ります。

■ホワイト物流の推進

高密度保管システムやトラック予約受付システム導入などの環境整備を進めて、物流の平準化・効率化・共同化に向けた基盤構築を実現します。これにより、ホワイト物流の実現を進めて参ります。

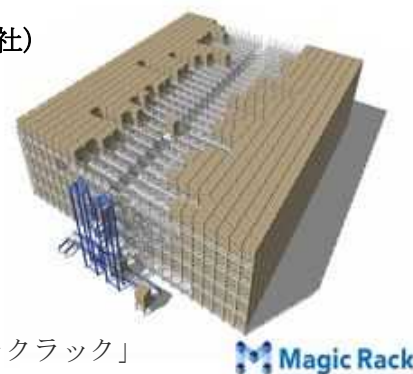
【熊谷物流センターの概要】

| | |
|-------|--|
| 所在地 | 埼玉県熊谷市妻沼西二丁目（妻沼西部工業団地内） |
| 敷地面積 | 17,800 m ² （5,400 坪） |
| 延床面積 | 22,000 m ² （6,700 坪） |
| 倉庫仕様 | 平置き倉庫棟 3 階層 梁下有効高 7.5m 床荷重 1.5t/m ² 格納量 7,000 パレット（1440×1100mm サイズ） 出荷バース 4 ケ所 高密度倉庫棟 2 階層（2 階事務所エリア） 高密度保管システム ラック 6 段積み 格納量 8,000 パレット（1440×1100mm サイズ） 出荷バース 6 ケ所 |
| 施設仕様 | 物流倉庫（平置棟＋高密度倉庫棟：高密度保管ラック） 全館 LED 照明、垂直搬送機 2 基、荷物用 EV 1 基 除湿器、空調機、大型ファン |
| 着工 | 2022 年 4 月 |
| 完成 | 2023 年 2 月末 |
| 設計・施工 | 清水建設株式会社 |

【熊谷物流センターの特徴】

①高密度保管システム「マジックラック」（住友重機械搬送システム株式会社）

ディープストレージ（多重配列保管）方式により保管効率向上を実現、また、入出庫と荷揃えの自動化により保管エリア内でのフォークリフト作業を削減し、飛躍的な作業効率の向上と省人化に貢献します。



高密度保管システム「マジックラック」



②太陽光発電システム

東洋製罐グループ環境方針（<https://www.tskg-hd.com/csr/environment/global/global01/>）に則り、再生可能エネルギーの太陽光発電設備を採用することで発電時の CO₂ 排出量を削減（年間削減見込 122t-CO₂）。平置き棟屋根上に 688 枚の太陽光パネルを設置し、毎時最大、約 160kW の発電が可能です。

これにより年間使用電力量 700 千 kWh の内、270 千 kWh を太陽光発電で賄うことにより再エネ率 40% 達成を目指します。

また、太陽光変電室は床上 2.6m の架台に設置し、停電時に自立運転機能を一部備えるため、災害時の非常用電源として活用することができます。



太陽光パネル

③茶殻配合防音パネル（株式会社伊藤園）

株式会社伊藤園の「茶殻リサイクルシステム」により開発された「茶殻配合防音パネル」を国内初採用しました。

同社の持続可能な社会の実現への取り組みに賛同し、防音パネルの他、事務所壁面には茶殻入りデザインウォール「エコアートプラス」等の茶殻リサイクル品も採用しています。



茶殻配合防音パネル使用

【東洋メビウスの物流サービスに関するお問い合わせ先】

東洋メビウス株式会社 総務部

Tel. 03-5436-0251

・お問合せフォーム：

<https://www.toyo-mebius.com/contact/>

・物流サービスについて：

<https://www.toyo-mebius.com/service/>

東洋製罐グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050年を見据えた「長期経営ビジョン2050『未来をつつむ』」を2021年5月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進してまいります。

■本リリースに関するお問い合わせ先

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ

TEL：03-4514-2026 Mail：tskg_contact@tskg-hd.com